

対象は二千余人

水俣病の毛髪検査

厚生労働省
熊本県

熊本県議会厚生労働委員会は十日
ひらき、県当局から水俣病予知の
ための毛髪検査や遺族会への補助
金不正事件などについて説明をき
いたが、席上浜崎衛生部長は「毛
髪検査の対象人員は二千六十七人
である」とのべた。

【毛髪検査】漁民や鮮魚店、患者
家族の毛髪（一人から五センチ）をと
り、水銀の含有量を計って水俣病
を予知しようというもので、浜崎
衛生部長は「調査区域は水俣市と
葦北郡の葦北、田浦、津奈木、湯
浦の四町村、天草郡の姫戸、御所

浦、竜ヶ岳の三町村で、漁協組合
員の各世帯から一人ずつ約二千人
と鮮魚店主、それに患者の家族全
員である。予算は三千四万円」と
説明した。

【遺族会補助金事件】竹村援護課
長が事件の概要について説明「遺
族会員には靖国神社への団体参拝
などに県が補助金を出しているの
を知らない人がいておかしいと感
じていた。補助金をどう使ったか
の事業報告書を遺族会から取って
不信の点を県で調べだしたのと同
時に警察当局の手入れがあった。